

レポート名

富田の祭り「鯨船」！

名前

王 語安

きっかけ

富田に住んでいるからです。毎年クジラ船祭りを見に行っています。

祭りの名前

鯨船

開催日

9月27日・28日

開催地

鳥出神社

どんな祭りか

「はたし」という役が船に乗ってクジラの親子をとらえる演技をする祭りです。江戸時代からやっています。祭りは魚がさかんにとれることを願ってやっています。今年は9月27・28に行われました。いろいろな人が昔から受けついでいきました。最後はやりでクジラの親子をとらえます。

かけ声は「ヤサーネーエソーラーヨシターヨシターヨシター———！！」です。ふねをぐらぐらゆらして波のようにします。「さんほらい」という役はぼうみtainなものを使って鯨をあやつっています。

調べたこと

クジラ船には4つの組があります。北島組、南島組、中島組、古川町です。私は古川町の船、権現丸について調べました。古川町の船、権現丸の長さ6360mm、深さは960mm、最大幅は1500mmです。船のもようは飛来する千鳥がおだやかな海を支配しているのを表しています。「さがり」というかざりは金色で、二重結びで結んでいます。江戸時代の商売の人が好んで作った模様です。掛け声は「ヤサーネーエソーラーヨシターヨシターヨシター」です。

他にも北島組の船は「神社丸」、中島組の船が「神徳丸」、南島組の船が「感應丸」があります。古川町の船は紹介したとおり「権現丸」です。富田小学校にも「富田丸」という船があります。私たちは三年生・保護者・富田子ども園の人たちに発表するためにも「富田丸」を使いました。

名前

王 語安



参考

観光三重 一度は見たい！鳥出神社のクジラ船祭り

校内発表会での取り組み

発表会ではPRグループ、げきプレゼングループ、アートグループ、踊りグループのグループがあります。私は踊りグループの中の太鼓役をやりました。強くたたいたり、弱くたたいたり、リズムをみんなとそろえたり、いろいろくふうしてたたきました。掛け声の中心では、強く三回たたいて、弱く三回たたきます。二番目に紹介したかけ声ではクロスするようにたたいて、掛け声の最後につよく、二回たたきます。

かけ声はいろんなリズムがあります。保存会の人たちに教えてもらいました。かけ声の中心、「ヤサーネーエソーラーヨシターヨシターヨシター」のかけ声も行内発表会のときでみんなと声をそろえました。みんなにもクジラ船のことをいっぱい知ってもらいたいです。他にも掛け声があり、「ホーリャーホーリャースッテンテン」と言います。発表会でたいこを強くたたいたり、弱くたたいたり、掛け声をみんなとそろえたりして、くふうしたかいがあり、かっこよく演技できました。みんなにももっとくじら船のことを知ってもらいたいです。来年の四年生もくじら船を演技するので、ぜひがんばってほしいです。

名前

王 語安



写真の説明

PRグループの人たちが発表しています。

くじら船祭りの課題とこれからについて

最近受けついでいく人が、少なくなりました。つまり若い人であまり受け継いでくれる人が少なくなりました。だから学校でくじら船を富田こども園の子たちや、三年生の子たちと保護者の人たちにも学校で演技して広めていきました。もっといろんな人が受け継いでいってほしいです。そのため集会でも発表をすることになりました。

これからも工夫して広めて祭りを楽しんでほしいです。クラスでも、ポスターを作ったり、新聞にのせてみんなに興味を持ってもらえるようにしたいです。

名前

王 語安

